患者向医薬品ガイド
2024年5月更新

プラバスタチンNa錠5mg「NIG」
プラバスタチンNa錠10mg「NIG」

【この薬は？】

販売名	プラバスタチンNa錠5mg「NIG」 Pravastatin Na Tablets 5mg	プラバスタチンNa錠10mg「NIG」 Pravastatin Na Tablets 10mg
一般名	プラバスタチンナトリウム Pravastatin Sodium	
含有量 (1錠中)	5mg	10mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。
したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。
医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。
ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。
さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

・この薬は、HMG-CoA還元酵素阻害剤と呼ばれるグループに属する高脂血症治療剤です。
・この薬は肝臓や小腸のコレステロールの合成を阻害することにより、血液中のコレステロールを低下させます。
・次の病気の人に処方されます。
高脂血症
家族性高コレステロール血症
・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

〇次の人は、この薬を使用することはできません。

・過去にプラバスタチンNa錠「NIG」に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

・妊婦または妊娠している可能性がある人および授乳中の人

〇次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師にその旨を告げてください。

・甲状腺機能低下症の人

・遺伝性の筋疾患（筋ジストロフィーなど）の人、または血縁関係のある人の中に遺伝性の筋疾患（筋ジストロフィーなど）の人がいる人

・過去に薬剤性の筋障害になったことがある人

・アルコール中毒の人

・重症筋無力症の人、または過去に重症筋無力症のあった人

・腎臓に障害のある人、または過去に腎臓に障害があった人

・肝臓に重篤な障害のある人、または過去に肝臓に重篤な障害があった人

〇この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	プラバスタチンNa錠5mg「NIG」	プラバスタチンNa錠10mg「NIG」
1日量	2錠	1錠
飲む回数	1日1回または2回に分けて飲む	

・重症の場合には1日20mgまで増量されることがあります。

・1日1回飲む場合には、夕食後に飲むことが望ましいとされています。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

・使用中は血中の脂質値を定期的に検査し、治療に対する反応が認められない場合には投与が中止されます。

・妊婦または妊娠している可能性がある人および授乳中の人はこの薬を使用することはできません。

・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。
このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる
肝機能障害 かんきのうしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
血小板減少 けっしょうばんげんしょう	鼻血、歯ぐきからの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	咳、息切れ、息苦しい、発熱
ミオパチー	筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮
免疫介在性壊死性ミオパチー めんえきかいざいせいえしせいミオパチー	手足のこわばり、手足のしびれ、筋肉の痛み、脱力感、筋力の低下
末梢神経障害 まっしょうしんけいしょうがい	手足のしびれ、手足の痛み、手足の感覚がなくなる、手足の力が入らない、物がつかみづらい、歩行時につまずく
過敏症状 かびんしょうじょう	寒気、ふらつき、汗をかく、発熱、意識の低下、口唇周囲のはれ、息苦しい、かゆみ、じんま疹、発疹
重症筋無力症 じゅうしょうきんむりょくしょう	まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感、食べ物が飲み込みにくい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、出血が止まりにくい、発熱、寒気、ふらつき、汗をかく
頭部	意識の低下
顔面	鼻血
眼	まぶたが重い、まぶたが下がる、物がだぶって見える
口や喉	吐き気、歯ぐきからの出血、咳、口唇周囲のはれ、食べ物が飲み込みにくい
胸部	息切れ、息苦しい
腹部	食欲不振
手・足	手足のこわばり、手足のしびれ、手足の痛み、手足の感覚がなくなる、手足の力が入らない、物がつかみづらい、歩行時につまずく
皮膚	あおあざができる、かゆみ、じんま疹、発疹
筋肉	筋肉の疲労感、筋肉の痛み、筋肉のこわばり、筋力の低下、筋萎縮

部位	自覚症状
尿	尿が赤褐色になる

【この薬の形は？】

販売名	プラバスタチンNa錠5mg「NIG」	プラバスタチンNa錠10mg「NIG」
PTPシート		
形状	素錠	片面1/2割線入り素錠
直径	6.5mm	7.5mm
厚さ	2.2mm	2.5mm
重さ	90mg	140mg
色	白色	微紅色
識別コード (本体コード)	t 33	t 34
識別コード (PTPシート)	t 033	t 034

【この薬に含まれているのは？】

販売名	プラバスタチンNa錠5mg「NIG」	プラバスタチンNa錠10mg「NIG」
有効成分	プラバスタチンナトリウム	
添加剤	結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム	結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

・絶対に他の人に渡してはいけません。
・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

発　売　元：日医工株式会社（https://www.nichiiko.co.jp）
くすりの相談窓口の電話番号 TEL（フリーダイアル）：(0120) 039-215
受付時間：9時～17時（土、日、祝祭日その他当社の休業日を除く）
製造販売元：日医工岐阜工場株式会社